

公 表 日

令和 3 年 4 月 2 0 日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和3年度 筑後川水系治水計画等検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 松木 洋忠 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	令和 3 年 4 月 2 0 日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契 約 金 額	34,980,000円 (税込み)
予 定 価 格	34,991,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	筑後川水系
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	令和 3 年 4 月 2 1 日
履行期間 (至)	令和 4 年 3 月 1 5 日
備考	入札情報サービス (P P I) ( <a href="http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

1. 業務件名 令和3年度 筑後川水系治水計画等検討業務
2. 履行場所 筑後川水系
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区博多駅南2-1 2-3  
会社名：株式会社 東京建設コンサルタント 九州支社  
電話：092-432-8000
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
  - 1) 当該業務の目的  
本業務は、筑後川水系における河川事業の効果について検証を行い、本川および支川の今後の治水事業計画の検討を行う業務である。
  - 2) 業務の内容  
現況河道流下能力の更新 1式、事業効果の検証 1式、筑後川水系治水計画の検討 1式、学識者懇談会の運営支援 1式、花月川川づくり協議会等運営支援 1式、三川分派区間低水流況調査 1式、筑後川流入支川の必要流量の評価・検証 1式
  - 3) 契約に付する理由  
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。  
参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を22者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、参加資格を有していた。技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。  
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断された。  
特に評価テーマの「既存ダムの事前放流の洪水調節効果検討における留意点」に対する技術提案において、優れた提案がおこなわれていたものである。  
  
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 調査課長